

OCMEお問い合わせ先

基本情報やサポートについては、OCMEまでお電話（212-447-2030）にてお問い合わせいただけます。365日、24時間対応しております。

その他の資料およびサポート

LOCMEでは、グリーフカウンセリングや被害者支援サービス、埋葬支援などのサービスを提供する機関および慈善団体のリストを提供しています。

詳細はウェブサイト（nyc.gov/ocme）をご覧ください。Outreach Unit (212-323-1350) までお電話ください。Outreach Unitは、毎日午前9時から午後5時までご利用いただけます。

備考:



死亡証明書、検死報告書および個人の所有物について

葬儀の手配ができない場合はどうすればよいですか？

大切な人を埋葬または火葬するためのリソースが利用できる場合があります。葬儀の手配ができない場合や、もっと時間が必要な場合はOutreach Unit (212-323-1350) にご相談ください。Outreach Unitは毎日午前9時から午後5時までご利用いただけます。

死亡証明書を入手するにはどうすればよいですか？

死亡証明書の写しを入手する際には、葬儀業者がお手伝いします。死亡証明書はまた、ニューヨーク市保健精神衛生局（DOHMH）の人口動態統計局を通じて直接入手することも可能です。DOHMHを通じて死亡証明書を入手する方法については、311にお電話いただくか、www1.nyc.gov/site/doh/services/death-certificates.pageをご覧ください。

検査結果はどのようにして入手できますか？

死因と死亡の種類は、死亡証明書に記載されます。検死が行われた場合、検死報告書（参照されたすべての検査報告書を含む）の写しを無料で入手することができ、近親者であれば、下記リンクからオンラインで請求することが可能です。<https://www.nyc.gov/site/ocme/records-requests/records-requests-familynok.page>。

ほとんどの検死報告書と関連する検査報告書は90日以内に完成し、送付できるようになりますが、すべての検査報告書を完成させるのにさらに時間が掛かるケースもあります。検査終了後、所見についてさらに質問がある場合、近親者の方はOCME主要回線（212-447-2030）から法医病理学コーディネーターに電話することができます。

死亡診断書の死因が「pending further study」となっているのはどういう意味ですか？

あなたの大切な人の死因や死亡の種類を特定するために、しばしば検視官は、追加の検査を行う必要があります。このような場合、死亡証明書の最初の死因と死亡の種類に「Pending Further Study（さらなる調査や検査が必要）」と記載されることがあります。追加検査には、微生物培養、毒物検査、顕微鏡下での組織サンプルの検査、および医療記録や追加調査報告書の確認が含まれます。

検視官が追加検査の結果を受け取りそれを確認した後、検死報告書が発行され、死因と死亡の種類を反映した死亡証明書に修正されます。ほとんどの調査は90日以内に終了しますが、中にはそれ以上かかるものもあります。なお、故人を葬儀場に引き渡すために、死亡証明書が修正されるのを待つ必要はありません。

故人の所有物はどこにありますか？

医療施設外で死亡した場合で、ご家族がその場に行かない場合、個人の所有物は、その住居内で保管されるか、死亡した管区の警察に持ち込まれ、そこからニューヨーク市警察（NYPD）の財産係に移送されます。あなたの大切な人が医療施設で亡くなった場合、入院時に身につけていたものや、持参していた個人の所有物は、通常その施設によって保管されます。フォローアップのために適切な機関・施設名と電話番号については、OCMEのスタッフにお尋ねください。

衣類やその他の物品などの個人の所有物で、OCMEに搬送された可能性のあるものは、その後、故人が葬儀場に引き渡される時点でこれらも葬儀場へ引き渡されます。殺人事件や不審な点がある場合、NYPDは証拠品として所有物を預かることがあります。

ニューヨーク市
検視局

深い悲しみの中にあるご家族と地域社会に奉仕する

調査官:

法医病理学センター:

OCMEケース番号:

OCMEに電話する際、ケース番号を使うと便利です。



OCME cares
commitment · accountability
resilience · excellence · service

なぜOCMEが関与するのですか？

検視局（OCME）は、暴力犯罪、事故や自殺による死亡、明らかに健康だったのにも関わらず起こった突然死、医師不在という状況下での死亡、矯正施設での、普通ではない、または不審な状況での死亡など、ニューヨーク市のすべての人の死亡を調査する責任を負っています。OCMEは法医学と医学を通じて公衆衛生を守り、公平な司法に従事しています。独立した立場にある私たちが行う死亡調査や証拠分析は、深い悲しみの中にある遺族や地域社会に真実を伝えるものです。

私の大切な人はどこに連れて行かれるのですか？

死亡の場所と状況に応じて、故人は3つあるOCMEセンターのいずれかに移送され、検査・保管されることとなります。これらのセンターはマンハッタン、ブルックリン、クイーンズに所在しています。OCMEのケース番号が割り当てられ、故人の移送先とともにあなたにお知らせします。

あなたの大切な人が現在どこにいるのかについてご質問がある場合は、365日、24時間いつでもOCME主要回線（212-447-2030）からコミュニケーション部門にご連絡ください。

検査、本人確認および引き渡しの手続き

検死は必要ですか？

U検視官（法医病理医）は通常、故人が法医病理学センターに到着した翌朝に検査を行います。この検視官は、死因と死亡の種類の特定を担当します。これらを特定するために検死が行われることもあります。

検死とは、故人の体の内外を調べることです。検死中、検視官は診断検査のために検体を保管することがあります。これらの検査はいずれも、葬儀の準備に向けて故人のご遺体を引き渡すことを妨げるものではありませんし、検死がお通夜や告別式の妨げになることもありません。多くの場合、検死の決定によって、故人を葬儀場に引き渡すのが遅れることはありません。

検死が行われることに異議がある場合、365日、24時間いつでもOCME主要回線（212-447-2030）からコミュニケーション部門に電話をし、できるだけ早くOCMEに通知してください。検死を行うかどうかの最終決定は検視官が行いますが、さらなる話し合いのためにあなたに連絡を取ることもあります。

私の大切な人はいつ葬儀場に引き渡すことができますか？

故人は、検査が終了し、本人確認の要件が満たされた後にお引渡しすることができます。ほとんどの場合、故人がOCMEに到着した翌日には検査が行われ、引き渡しの準備が整います。しかし、場合によってはもっと時間がかかることもあります。故人の状況を確認するには、OCMEの主要回線（212-447-2030）を通じて検視官サポート部門にご連絡ください。故人のご遺体は、認可を受けた葬儀業者に引き渡す必要があります。

誰が遺体を葬儀の為に引き取りを手配できますか？

葬儀の手配をすることができるのは、故人によって文書で指名された人物、配偶者または同居パートナー、成人した子供、両親、兄弟姉妹、または故人の代理を務める人物および機関とされています。ニューヨーク州公衆衛生法に基づき故人の遺体を引き取る方法については、葬儀業者または弁護士にご相談ください。

故人の本人確認手続きとはどのようなものですか？

OCMEが死亡証明書の発行を行う場合、故人の本人確認が義務付けられています。故人の本人確認は、指紋、目視による確認、医療・歯科記録、DNA比較などによって行うことが可能です。本人確認の方法は状況によって異なります。故人の本人確認のために、ご家族がOCMEの施設に呼ばれることは、ほとんどの場合ありません。検査当日、OCME担当者から連絡があり、詳しい説明が行われます。

このとき、法的氏名や生年月日など、本人確認と死亡証明の両方に使用される人口統計学的情報の提供や確認を求められることがあります。OCMEが本人確認のために直接訪問が必要と判断した場合は、スタッフがそちらに連絡を取り、お近くのファミリーサービスセンターでの予約を調整します。

OCMEの誰が死亡現場に行くのですか？

医療施設外で(または一部の医療施設において)死亡が発生した場合、法医学調査官(MLI)や検視官移送チーム(METT)と面会することがあります。

法医学調査官

法医学調査官は、検視官が死因と死亡の種類を特定する際に役立つ情報を収集します。MLIは死亡現場を調査し、故人の生前の様子について重要な情報を得るために聞き取り調査を行うこともあります。これには、病歴や社会歴、死亡に至るまでの経緯などの情報が含まれることがあります。法医学調査官はOCMEに所属しており、警察官ではありません。

検視官移送チーム

METTは、死亡場所から法医病理学センターへのご遺体の移送を担当します。METTは、あなたの大切な人の尊厳を守りプロフェッショナルな方法で移動させるために、特別な機器を使用します。

どこで故人に面会できますか？

ご家族が故人との面会を希望される場合は、葬儀業者に連絡し、最終的な手配や葬儀場での面会ができるようサポートしてもらうことをお勧めします。